

⑱ 株式会社セイコーウェーブ



米国と日本を基点に 2010 年に設立された 3次元座標計測システムのパイオニア

事業内容：

- 3次元座標計測装置の開発販売
- 腐食解析ソフトウェアの開発販売
- 供用適性評価規格準拠ソフト開発販売
- 非破壊検査トライアルサービスの提供
- 3D-FFS 技術フォーラムの主催
- 他

参加学会・協会

- 日本溶接協会
- 溶接学会
- 日本高圧力技術協会
- 日本非破壊検査協会
- 腐食防食学会
- 土木学会
- 精密工学会
- 米国 API, ASME

製品：3DSL-Rhino-DAS

近接目視の定量化・評価用 3D 計測システム

用途：

産業プラント(圧力設備、タンク、パイプライン等)腐食減肉解析、適性評価
社会インフラ(橋梁等)腐食計測・解析

製品仕様：

測定画角： 3DSL-Rhino-01 150mm x 270mm @450mm

3DSL-Rhino-02 80mm x 140mm @250mm

測定対物距離： 3DSL-Rhino-01 350mm～470mm

3DSL-Rhino-02 350mm～470mm

分解能： 3DSL-Rhino-01 XY:400um, Z:50um 以下

3DSL-Rhino-02 XY:200um, Z:30um 以下

点群数： 30 万画素

測定所要時間： 80ms

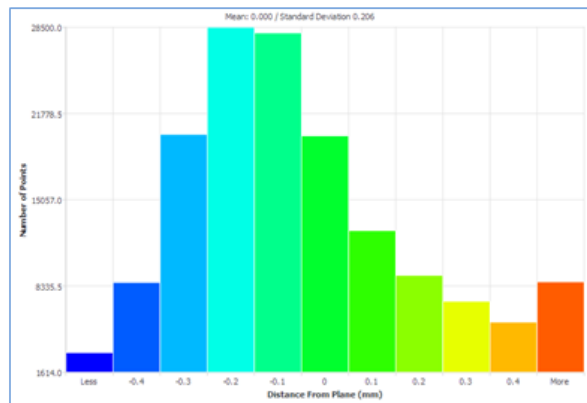
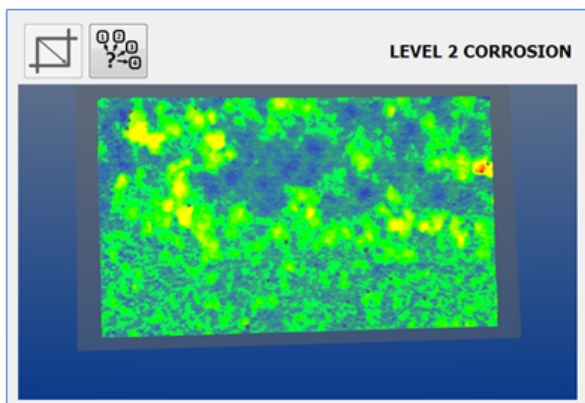


3DSL-Rhino 応用例：鋼橋腐食評点判断の自動化

- 弊社開発評価ソフト BAT (Bridge Analysis Tool)は国土交通省国土技術政策総合研究所の耐候性鋼橋の外観性状による腐食さび状態の評価法に準拠
- スキャンしたデータをその場で瞬時に評点評価が可能

腐食凹凸のカラーマップ表示と判定

ばらつき分布のヒストグラム分析



製品：[3DSL-LSS](#) (新製品)

画期的な大面積計測用 3D スキャナー

用途：

1メートル四方の対象平面の凸凹解析用 3D 計測システム

製品仕様：

- 対物距離：1m~1.5m +/-5cm (設定による)
- 計測範囲：1m x 1.2m @対物距離中心値にて
- 平面分解能：1mm x 1mm nominal
- 奥行き分解能：0.25mm nominal
- 計測所要時間：120ms @200fps, 80ms @300fps
- 点群数：120万画素
- 点群生成所要時間：1秒以内 (推奨 PC にて)

